

令和 5 年 10 月 2 日

会 員 各 位

構 造 懇 話 会  
会 長 芥 川 真 一

## 第 535 回 構造懇話会 令和 5 年度 例会のご案内

構造懇話会の運営に際しまして、日頃よりご支援賜り、誠に有難うございます。  
標記の令和 5 年度 幹事会および例会を下記のとおり開催いたします。

本会も、会員の皆様がよりご参加しやすい環境の取り組みとして「ハイブリッド開催（会場参加  
+ オンライン参加）」とさせていただきます。

多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和 5 年 10 月 24 日（火） 13:30～16:35

2. 場 所 神戸市教育会館 404 号室（会場参加）

神戸市中央区中山手通 4-10-5 TEL 078-222-4111

URL : <http://www.kobekhall.com/>

（※講演はこの会場で行われます。）

（オンライン参加）【Zoom による参加】

<https://us02web.zoom.us/j/84048026330?pwd=b2hUL0IvNjNWdDVPmUNiV3hicGpUdz09>

ミーティング ID: 840 4802 6330

パスコード: 807536

オンライン参加の方には、各発表の開始 3 分前に ZOOM のチャットボックスにて資料配布を行います。\*

【案内図】



構造懇話会 URL <http://www.kozokonwakai.org/>

※現在、オンラインでの資料配布方法を検討中です。今回は試行的に ZOOM のチャットボックスで配布を行います。ただし ZOOM の仕様で、ご自身がログインする前のチャットは閲覧することができないようです。幹事が資料を配布した後に ZOOM にログインされた場合、資料を受け取れない可能性がございますので、お早目にログインをお願いします。

※CPD 登録について

本プログラムは土木学会認定 CPD プログラムです。

土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。

## 議 題

- |                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| 1) 事務連絡                          | 13:30～13:35 |
| 2) 例会①<br>『床版の状態評価に関する技術開発』      | 13:35～14:25 |
| 大日本ダイヤコンサルタント株式会社 横山 広 氏         |             |
| 休憩                               | 14:25～14:40 |
| 3) フリートーキング                      | 14:40～15:30 |
| 阪神高速道路株式会社 坂井 康人 氏               |             |
| 休憩                               | 15:30～15:45 |
| 4) 例会②<br>『DXの取り組み事例の紹介 ～箱堤高架橋～』 | 15:45～16:35 |
| 高田機工株式会社 壽系 亘平 氏                 |             |

## 報告概要

### 例会①

道路橋床版は輪荷重を直接支持する部材であり、これまでに多くの損傷事例が報告され、その対策に多額の維持費が投入されている。初期の床版問題は輪荷重走行試験による精力的な研究で疲労現象であることが解明されたが、最近になって土砂化が顕在化し、ひび割れ発生状況のみでは評価が困難となる疲労と材料劣化の複合による劣化現象が出現している。

本講演では、それらの劣化床版の耐荷性能を評価するものとして、重錘落下による衝撃荷重を活用した載荷試験と、劣化床版下面の撮影画像にAI画像分析を適用することで耐荷性能を評価する2つの技術を紹介する。

### フリートーク

- ・『阪神高速における BIM/CIM の活用状況と今後の展望』
- ・淀川左岸線2期概要

### 例会② 『DXの取り組み事例の紹介 ～箱堤高架橋～』

建設業におけるDXは、人手不足や生産性低下といった課題を解消する革新的なソリューションである。橋梁架設工事での取り組み事例として、東北地方整備局発注の箱堤高架橋で採用した技術を紹介する。1つ目は、最先端の映像技術であるMR (Mixed Reality) を活用した施工シミュレーション、2つ目はデジタルツイン (現実の世界から収集した様々なデータを双子の様にコンピューター上に再現する技術) による送り出し架設管理、3つ目は、現地状況を再現する仮想空間と工程表が連動する4D工程管理である。

#### 【連絡先】

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 西川 啓二

E-mail : nishikawa@oriconsul.com

Tel : 06-6479-2136 / Fax : 06-6479-0506

構造懇話会 URL <http://www.kozokonwakai.org/>